

仲の橋架替工事

今冬は本当に寒い日が続きますね。

寒ければ寒いなりに、呑川にもその特徴が現れて、それを追いかけるのも楽しいものです。でも、昨日は電車の中で若い人に席を譲られ、自分もそういう年になったかと、ちょっとガックリです。

今年は全国的に大田区の「蒲田」が注目される年になりそうですね。

NHKの朝ドラ「梅ちゃん先生」が、4月から始まり、蒲田を舞台としているからです。タイミング良く、1/29に「六郷用水の会」主催で、梅ちゃん先生の時代背景を探る「昭和の蒲田ウォーク」が行われました。



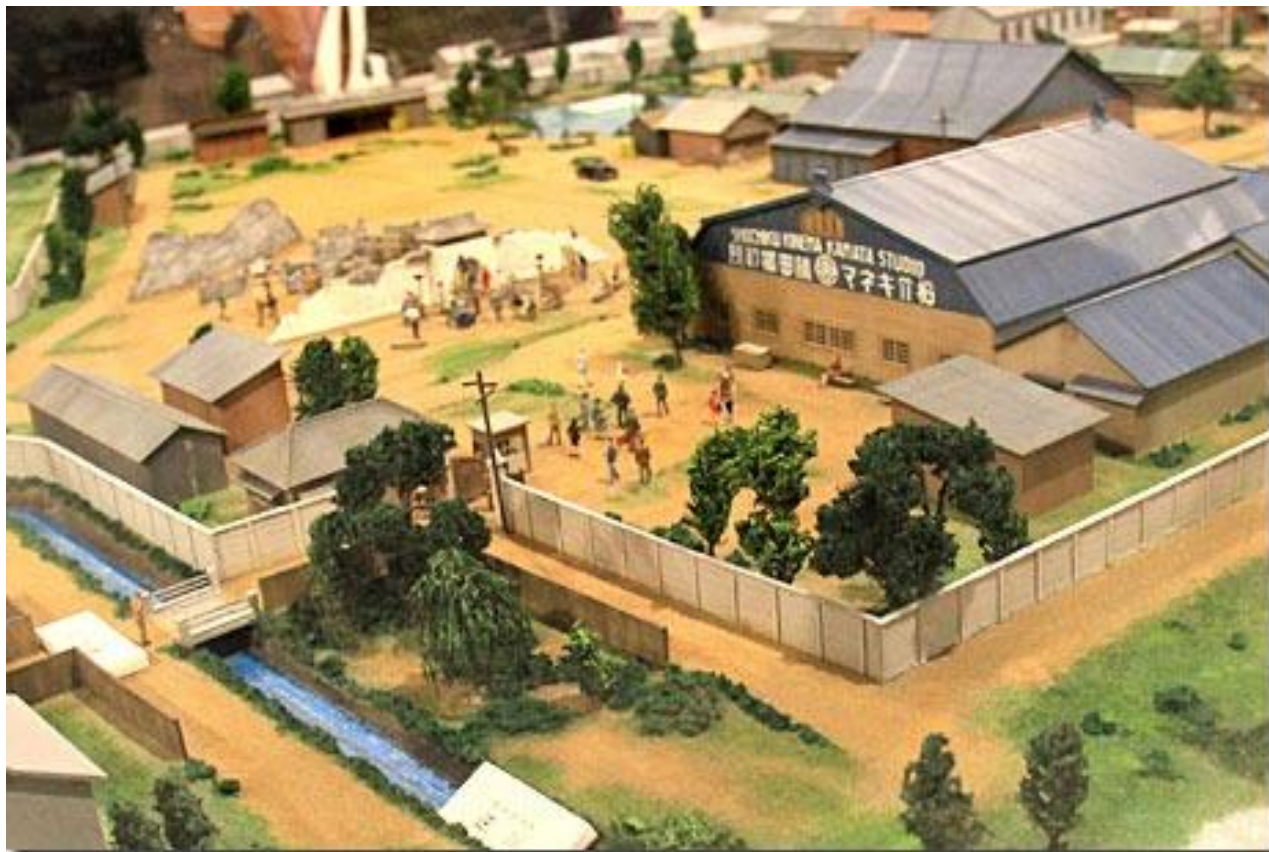
ここは「ミス（美須）タウン」の映画街通り、三橋さん（蒲田図書館・館長）がとても詳しく案内してくれます。



蒲田にも、「呑川」に注ぐ「女塚川」や「逆川」など、「六郷用水」の支流が

流れていましたが、ここ旧「逆川」（見える橋は蒲田橋）も工事が進められ、蒲田地域の「再開発」の重要なポイントになりそうです。そしてそれが、「川」や「用水」だったことを活かしたものになればと思います。

この「逆川」をずっと行くと、かつての「松竹キネマ蒲田撮影所」の前を流れていました。



アプリコの地下には、当時の大きなレプリカがあります。広大な松竹キネマの前を「逆川」が流れ、門前には「松竹橋」が掛けられ、現在もその「親柱」が、アプリコ内に保存され、飾られています。



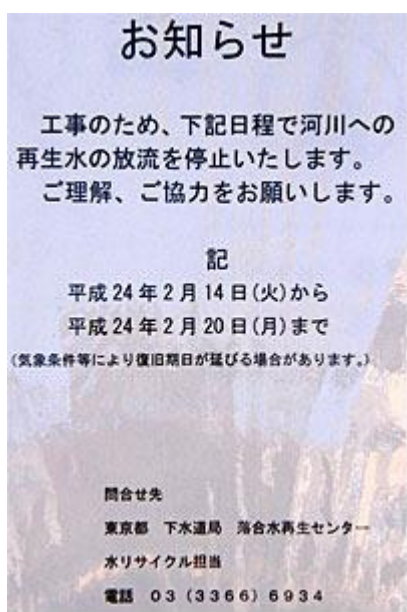
ウォーキング途中で「大真食器」の鈴木社長から話しを聞く機会がありました。
戦後米軍が進駐し、羽田に大規模な駐屯地を作るため、
建設物資を運ぶ米軍の

「貨物専用線」が、蒲田の駅前通から羽田まで引かれたこと、戦後の物資の
少なさに

「青空市場」がこのかいわい各所に開かれ、人々が賑わったことなど、
生々しく興味深い内容でした。

TV放送が始まれば、「蒲田」もまた大きく注目されるでしょう。
そのとき「呑川」も注目されるチャンスになるといいのですが・・・

話しは変わって、先日、こんな表示に出逢いました。



工事が行われるために、呑川に流れる「高度処理水」が、

1週間ほど（2/14 - 2/20）止まるそうです。

呑川に流れる水は、雨天時以外はほぼ全量が「下水処理水」ですので、
どうなるか心配です。

でもこのとき、護岸から浸みだした「湧水」や「絞れ水」が若干入ってきますし、
途中で「洗足流れ」や「西馬込地下水からの導水」などが加わり、その量を
把握するチャンスでもあります。

さて昨年（2011年）は、「呑川」がかって無く大きな変貌を遂げた年でした。

3年間にわたる「呑川護岸改修工事」（耐震補強工事）は、「その5工事」から
「その10工事」の6区間が行われ、昨年末までにほぼ終わり（完成検査まで
終わっているかどうかは判りませんが・・・）、中流地域の呑川は大きく変わりました。

また、護岸改修工事に並行して「緑道（軸）整備」も行われました。



2年前（2010年）は、呑川沿いに来たこんなヘデラ植栽も・・・



今年（2012年）2月には、道路側から呑川側にツルが垂れるようになりました。

今まで、池上本門寺周辺だけだったアイビーの緑のカーテンは、この2年間の整備で上流に向かってどんどん伸び、雪が谷中学校を超え、雪が谷小学校を超え、中原街道に迫るまで、整備が進みました。

フランスのセーヌ川のようなアイビーのカーテンが出来れば、呑川兩岸の道路も、セーヌ川に沿うシャンゼリゼ通りのように、恋人たちが腕を組んで歩く散歩道になるかもしれません（！）。

そしてアイビー（日本ではヘデラ）の緑のカーテン作りと同時に・・・



まだ幼木ばかりですが、「桜並木」も新しく植栽され、これも各所に出来ています。今年の春はまだチラホラ咲く程度でしょうが、成長の早い桜のことですから、数年後が楽しみです。呑川が桜の新名所として成長するのが楽しみです。

こうして、護岸改修工事が終わり、呑川がかってない変貌を遂げたのを機会に、「完成お祝い会」などが出来ればいいですね。それは「呑川の会」というより、流域住民の方々が集まり、地域の出張所・町会、行政の方々にも来ていただいて、現地も改めて見学し、理解を深め、呑川により関心を持っていただく機会になればと思います。

さて、これらの工事は「東京都」の管轄で行われました。一方、現在の「呑川」では、「大田区」の事業が盛んに進められています。



緑色の欄干は「長栄橋」ですが、さらに上流側にある、同じく緑色の欄干の「八幡橋」と共に「補修工事」が行われています。傷んだ部分の補修で、橋梁の長寿命化が図られています。



この工事現場にこんな看板が出ています。とりわけ目立つのは、右側の「香川の生きもの」と表示された箇所です。

呑川の生き物
～工事現場への訪問者たち～

	
ウミネコとカモメ	工事用足場で休憩中の鴉
	
呑川で探鯿中の鯿	仲睦まじいコガモ

日本では、カルガモなどを一年間通じて見ることが出来ます。
さらに冬季には、渡り鳥であるマガモ・コガモなど多種が見られます。
呑川では、コガモなどの水面の餌を採る種類の外に、キンクロハジロなど
潜水して探鯿する種類も多く見られます。
案外図太く、工事中の作業員にも負けずに
作業足場でくつろぐ強者もいます。

 **リック株式会社**

「工事現場への訪問者たち」と題して、ユリカモメやキンクロハジロ、カワウやコガモが紹介されています。
そして「案外図太く、工事中の作業員にも負けずに、作業足場でくつろぐ強者もいます。」と、楽しいコメントが付いています。

今まで改修工事で生きものの写真を載せてくださったのは、護岸改修工事の「その5工事」で「若槻建設」さんだけでした。
そして、こんどは呑川関連の多くの工事で親しみのある「リック」さんが、こんな表示をしてくださいました。
生きものに関心を抱いて、さらに自分たちの感じたままを表現してくださるのはとてもうれしく思います。

呑川関連で現在行われている大きな工事では、北糀谷の「八幡橋」と共に、今度は「仲之橋」の「架替工事」が始まりました。



これは工事開始前の「仲之橋」ですが、ここは近くの災害時避難場所に通じる重要な橋なので、取り壊し、新しく付け替えられます。
橋の欄干の色を見ると「緑」、なぜか緑の橋がみんな補修や付け替えの対象になっています。



工事は進み、今までの橋は取り外され、橋脚部分の工事に入っています。

橋脚は川の護岸部分と違って、重量や振動に耐えなければいけないので、この部分の大きさには驚きます。
この「仲之橋」の前後の環境を確認しておきましょう。



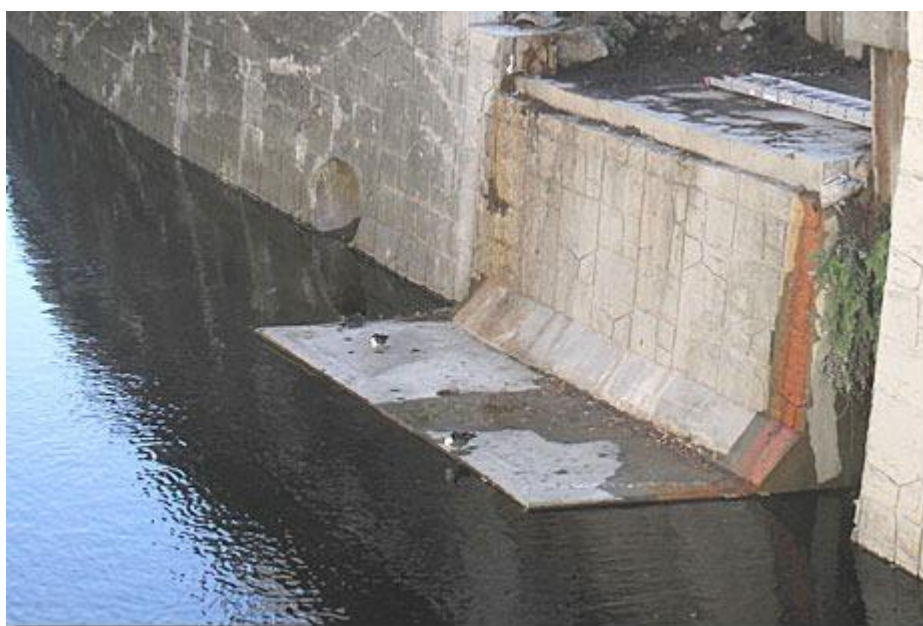
「仲之橋」の上流側は「その7工事」で、深みが作られた区間です。
とても大きな領域で、その中央には「湧水孔」があり、さらに水深があるプール状の領域がうっすら見えています。



一方「仲之橋」の下流側にも深い水深があり、自然河床ではありませんがそれに近い様相を示しています。

この「呑川レポート」で「カワウとウナギの戦い」シーンをお届けしたことがあります、それはこの場所で撮影したものです。

こんな風に、上流部・中流部の水深の浅い領域が続く中で、この場所は比較的深みのある領域で、「仲之橋」はそれらをつなぐ大切な部分を担っています。



そういう環境を考えた時、「仲之橋」直下のコンクリート出っ張りは、上下の深みをつなぐ邪魔な部分であるように思えます。

でも、この写真に見えるように、オナガガモがここで休んでいます。

上下の深みがここで分断されず、長大な深み領域があることはとても意味があることだと思います。

しかし生きものたちにとって、中間に水の無い「休憩場所」があるのもうれしいことです。

実際、呑川のカモたちは、こういう場所によく集まっています。

「カモ・テラス」があることは、生きものたちにとって、この場所をより魅力的なところに行っていると思います。

また、こういう「テラス」は、「休憩場所」としてだけで無い役割を担っています。



この「仲之橋」テラスに、カワウがたくさん集まってきていることがあります。
実はこのカワウたちはボラの遡上を楽しみに待って、ここに集まっているのです。



これは、このテラスのカワウ猟場をくぐり抜け、「仲之橋」上流側に
呑川を埋め尽くすように集まったボラです。

これではカワウたちが舌なめずりをするのも無理はありません。



今は工事中で、やむを得ませんが、この場所にまたカワウたちが集まって
こんな光景が見られる日を楽しみにしています。
この深みにはボラもやってくるし、ウナギもいます。
このテラスは、「休憩場所」としてだけでなく、カワウたちの大切な「獵場」
としての役割も担っているのです。

(当面の日程) 忙しい日程が続きますが、どうぞご参加ください。

「呑川写真展」写真応募中 (締め切り 2/29)

写真の応募提出先は「大田観光協会・呑川写真展係」

144-0035 南蒲田 1-20-20 (03-3734-0202)

2L - A4 サイズで・裏面に応募者住所氏名 撮影場所 エピソード明記

- 2012/2/8 NHK BS プレミアム 7:45 日本の里山・大田区編
「セミしぐれが響く寺の森」池上の森を中心に呑川も・・・
- 2012/2/8 エコフェスタ最終打ち合わせ 16:00- 小池小学校
- 2012/2/9 呑川ネット 定例会 (10:00 生活センター)
- 2012/2/14 呑川への「高度処理水」供給停止 (2/20 まで)
- 2012/2/15 14:00- 都下水道局訪問 (36 答申について)
- 2012/2/18 11:00- エコフェスタ展示作業 (小池小学校)
- 2012/2/18 13:30- 呑川の会・定例会 (蒲田小学校)
- 2012/2/19 大田区エコフェスタ 10:00-15:30 小池小学校 (洗足池駅下車) にて
- 2012/2/19 セミナー「もっと知ろう! 六郷用水」14:00- (Luz 大森) 六郷用水の会
- 2012/2/25 動力船ボートで呑川ウォッチング 平和島駅 9:30 集合 (申込み締切 2/17)
- 2012/2/29 「呑川写真展」写真募集締め切り
- 2012/3/24-3/25 「呑川写真展」大田区産業プラザ 2 階
観光・産業情報コーナーにて
- 2012/4/7 恒例・お花見ウォーク (石神井川ウォーキング)

——photo essay by——

高橋 光夫